

中央公民館だより

令和6年6月1日発行
三原市中央公民館
三原市円一町2丁目3番1号
TEL 0848-64-2137 FAX 64-0137

甘い香りの漂う中…戻ってきた賑わい!!

風薫る5月——連休明け2日目のお昼前。所用で外出先から帰館して玄関に入ると、何とも言えぬ優雅で上品な香りがぷ〜んと漂ってきました。**おやつ、これは？ あっ、そうか!!**今日は、『世界の紅茶文化を楽しむ』の開講日。それにしても、会場は3階の調理室…1階の玄関まで匂い立つとは!!…受講者の皆さんの満面の笑みが容易に想像できました。後半日はずっとその記憶が脳裏にとどまり、心地よい気分でいられたことでしょう。

すがすがしい季節を迎え、中央公民館・さざなみ学校の本年度の主催講座が一斉に開講しました。前年度2月にほとんどの主催講座が幕を閉じ、3月、4月は新年度の開催に向けての準備期間。自主講座や各種団体の館の利用さえも途絶え、閑散とした空気だけが流れる時間帯もありましたが、それがうそのようです。

やはり館の賑わいは、生涯学習の活況のバロメーター。館内に美しい歌声が響き、調理の香りが立ち込め、球技の歓声が沸き起こる日常は、躍動感にあふれ、元気をもらえます。

どうか、年間を通して充実した日々をお過ごしいただきますようお願いしております。そのためのご支援は、可能な限りさせていただきます。また、定員に満たない主催講座もまだまだありますので、中途入会も大歓迎!!ご自身に合った講座をお探しの方は、当館生涯学習相談員までお問い合わせください。

【本年度の主催講座 作品例】



イギリスのアフタヌーン・ティー



薬膳ごはん



暮らしに彩り手刺繍小物

三原の自然が育んだ造形美 15 霧の里山の幻想的な風景

カシャッ、カシャッ、…起床一番、シャッターチャンス!!…あ〜、残念、もう霧が流れて消えかかるとる!!

当方、ほぼ毎朝確認することがあります。それはイノシシの一晚の仕事っぷり？です。が、が、が、今回はその話ではありません。その時、同時に目の当たりにする霧や霏のもたらす幻想的な風景です。

本郷町船木は、近隣では霧や霏の多発する土地柄で、特に晩秋から初春にかけての放射冷却による放射霧は頻繁に見られます。素人考えですが、それには盆地状の地形と貫流する沼田川、西方に位置する用倉山連峰（平地との標高差 300~400m 超、吉備高原面の南端）が関係しているのではないかと思います。

三次盆地の雲海ほどではありませんが、一見の価値はありますよ。



船木地区の低平地から空港のある用倉山の峰々を望む

三原室内管弦楽団

三原室内管弦楽団は、1983 年（昭和 58 年）に、三原市中央公民館で「弦楽教室」として誕生しました。以来 41 年間、三原市中央公民館で活動しています。主な年間の演奏活動は、3 月のバッハ生誕演奏会、6 月のサマーコンサート、11 月の定期演奏会です。また、三原市図書館で室内楽定期演奏会も年間 4 回程度行っています。

本楽団のメンバーは、三原市のみならず、尾道市、福山市、竹原市、東広島市、広島市等近隣の市町村から広く集い、月 2 回、3 回日曜日の午後に、三原市中央公民館で練習しています。また、年齢層も 10 代から 70 代までと幅が広いですが、団員一同、偉大な先人たちの音楽をこよなく愛して、練習に励んでいます。



中公界限 いち にい さんぽ④

南小育ちのパンジー 中公花壇で一層華やかに!!



今年の 5 月も、中公花壇は、かわいらしいパンジーの満面の笑みであふれていました。去る 4 月 22 日(月)、南小学校特別支援学級の児童 12 名による植え付けの賜物です。

パンジーの花と言えば、赤、黄、オレンジ、青、紫、青紫、赤紫、紺、黒、さらには複数の混色等、その色彩は実に多様です。花壇を彩る様は、見事というほかありません。

来歴をご存じでしょうか。調べてみますと、1800 年代、ヨーロッパを中心として、野生のスミレやサンシキスミレなどを交配して鑑賞用に作り出されたそうです。人間の顔に似た花がうつむく様子が思索にふけるかのように受け取られ、思想を意味するフランス語「パンセ」からパンジーと名付けられたとか…。

な、な、なんと、花言葉もそれぞれの色ごとに異なり、パンジー全体では、「物思い」、「私を思って」を表すようです。

度々の花壇の手入れに、只々感謝の思いを寄せています。

雑感折々

「薬膳ごはん」今年も開講しました。薬膳には、治療を目的とした生薬を用いるものと、日常の食事に用いる旬の食材の性質を理解し食べる事で病気から自身を守り、未病で過ごす事を中心に考えるあり方があります。中央公民館で開催している「薬膳ごはん」は、「日々の元気づくり」を目的に、食材の持つ力を利用して、めぐる季節を楽しみ、旬の野菜を使い誰でも手軽に食べる楽しさと幸せを感じていただける講座です。自分自身の命を営む大切な食材を丁寧に学び調理することは、病気を防ぎ、また大切な人の健康管理にもつながります。

初回は、食材の持つ陰と陽（暖める食材と冷やす食材）、「平性食物」を知りました。陰・陽と五行理論は自然界の全ての物、事象が関わっているという理論です。家族の体調は家族の食生活を一手に引き受けている、食事を主に作る家族のリーダーの采配にかかってきます。さあ！楽しく美味しく楽しみましょう。





↑ た よ り H P



糸崎コミセンだより

第302号 令和6年6月1日

令和6年度糸崎コミュニティセンター運営委員のみなさんです。(敬称略・順不同)

委員長 中村芳雄 副委員長 未定 会計 中本典之 監査 柴田正明 松浦茂 管理指導員岡野照彦 学習相談員原

村上 俊文 (赤石町内会)	河野 泰治(福地町内会)	余越 巧(下木原町内会)	芳本 中也 (糸崎町内会)
山田 達幸(浜松西町内会)	高橋 益男(天神町内会)	岡田 典雅(福寄町内会)	杉本 伸一 (是国町内会)
井川 克彦 (正分町内会)	上田 繁己(駅西町内会)	板谷 一雄(時弘町内会)	小西 真人 (寿町内会)
今田 妙子(民生児童委員)	奥定 琢士(一中校区代表)	田坂 高志(青少年育成)	浦安 晴美 (講座代表)
佐々木 敬子 (講座代表)	亀山 弘道 (顧問)		

運営委員会議事報告

令和6年5月18日(土)に運営委員会が開催されました。主な内容は以下の通りです。(委員会の様子)

1.令和5年度の事業報告、決算報告

概ね計画通り実施でき、予算も適正に執行された。

2.令和6年度事業計画、予算案

計画、予算案ともに賛成多数で可決。

3.コミセンの活動内容の報告

昨年11月に学習発表会ができた。活動は従来通り実施できた。利用者の高齢化等で会員減。



単発講座 健康スポーツ ペタンク

受講生募集 令和6年8月12日(月)



1.定員:12名 **開催時間 10時から12時**

2.講師:石川 弥生先生

3.受講料 1人200円(ペイペイでの支払い可)

4.参加対象者: 大人・親子(子どもだけは不可)

※持ち物 タオル 運動靴

申込先 糸崎コミセン 62-6799

申込期限 7月5日(月)から8月5日(月)まで

4月29日(月)天神社祭開催

天神社祭りが開催されました。

神事が行われた後、あいにくの空模様でしたが恒例のビンゴゲームで盛り上がりました。

1等はお米1キロで、小さな女の子がゲットしました。





令和6年度中之町コミセン 市主催講座がスタート！



令和6年度の中之町コミセン市主催の2講座がスタートしました。5月2日(木)に「シニアエアロビクス」(2年目)、5月10日(金)には「基礎から学べるクラフトテープ」(2年目)がそれぞれ新しい生徒さんを迎えての開講式。身体や手の動きがおぼつかない新入生もおられましたが、先輩たちの声援や指導で「何とか頑張れそう(^^♪)」と、楽しんでおられました。

瀧之宮春季霊大祭、久しぶりに 子ども神輿も練り歩き(^^♪)



子どもたちは担ぎ神輿と曳き神輿の2台。結構重たいんですよ。



子どもたちの誇らしげな顔つきが印象的でした。

4月29日(月)瀧之宮神社の春季霊大祭に併せて神輿渡御が行われました。コロナ禍で久しく中止を余儀なくされ、昨年は雨のため神社境内でのお披露目に終わっていましたが、今回5年ぶりに中之町一帯と館町近辺を練り歩き、沿道の市民の声援を受けていました。

大人神輿と一緒に子ども神輿も久しぶりに登場(^^♪
子どもたちの可愛い掛け声にも盛んな拍手が送られていました。



大人の神輿は豪快でした(^^♪

みんな頑張ったね(^^♪

コミセン利用団体の全館清掃と 年次総会を開催しました♪

5月20日(月)中之町コミセン利用団体代表者会の皆さんによるコミセン全館の清掃活動と年次総会が開催されました。

一昨年に外壁のリフレッシュは終了しましたが内装や機器関係は今後の課題ということで痛みが目立つようになりました。そうした中でも利用者の皆さんが都度、整備や清掃に勤しんで下さるおかげで清潔な環境での学習が続けられています。今回も普段は中々手が入らない換気扇の裏側やエアコンの内部まで分解・清掃して下さい、夏場に向けての準備が整いました。

清掃後の年次総会では昨年度活動報告と決算、今年度活動方針と予算(案)が討議されました。今年度役員は昨年に引き続いて代表に阪井正道さん、会計は要源千奈美さんをお願いしました。1年間よろしくお願いします。



中学生のためのワークショップin中之町 陶芸を通してMe e + (出会い)を作ろう(^^♪



ポポロMore+ (モアプラス) 「陶芸は目でみるもの、手でさわるものだ」

人とモノとの出会いや体験を通じて将来につながる発見ができる実践的なワークショップを、みはら文化芸術財団(ポポロ)が企画されました。視覚に障がいのある方々との交流を通して陶芸の世界に触れ、「アートをどのように伝えるか」を考えます。

7月7日(日)には中之町コミセンでも開催。以下の要項で参加者を募集しています。是非どうぞ。

日時：①6月30日(日) ②7月7日(日) ③7月28日(日) それぞれ13:30~16:00

①と③の会場はポポロ、②は中之町コミセン 受講料：千円 先着15名です。

事前申し込み：4月26日から三原市芸術文化センターポポロ (☎0848-81-0886)

回覧

宮浦コミセンだより

6月号



↑たよりHP

令和6年度 宮浦コミセン連続主催講座より ①

「フレイル予防！いきいき健康教室」が始まりました。

5月9日(木)に第1回目の「フレイル予防！いきいき健康教室」を実施しました。この講座は今年度が3年目となる講座ですが、県立広島大学三原キャンパスより田中睦英准教授を講師としてお迎えし、令和7年2月までの毎月第2木曜日にこの講座を開催していきます。フレイル予防を図り、健康寿命を延ばしたいという願いを持っておられる方が多く、そのニーズに応えるために企画した講座です。より多くの方に参加していただきたいところですが、会場の広さや感染症対策のため、やむを得ず抽選により25名に限定させていただきました。大学の先生による最先端の指導を直接受けることができるという「メリット」があり、宮浦コミセンの中でも人気の高い講座の一つです。受講後のアンケート調査では、

○「ここに参加をすることで、日頃家ではできないコグニサイズ、筋トレ等が楽しくでき、最高です。」

○「筋トレをする事によって、体がスッキリ、筋肉の使い方も分かり身体がリラックスして、とてもいいです。」

等の感想がありました。



ストレッチ運動です。上半身から下半身へと、順に体をほぐしていきます。



部位に合わせて、細かい説明を受けながらの筋カトレーニングです。



有酸素運動です。音楽を聴きながら、リズム良く足踏み運動です。



コグニサイズ(脳トレ体操)です。運動しながら2つ(場合によっては3つ)の課題をこなします。

宮浦コミセン 料理同好会の活動より

毎月第2・第4木曜日の午前9:00～午後1:00、宮浦コミセンの調理実習室で食生活改善推進員の指導を受けながら活動しています。この会の活動目標は「健康な身体をつくる上で必要な食生活の改善を図ること」です。カロリーや塩分等に留意しながら、「旬のもの」をさらにおいしく食べるためのメニューや調理法を学ばれており、毎回館内は「おいしそうな匂い」に包まれます。一例として、4月のメニューは

- ★揚げ出し豆腐・新玉ねぎかき揚げ
- ★高菜煮
- ★金時豆煮
- ★山菜おこわ
- ★お汁でした。



宮浦コミセン 令和6年度 単発講座のお知らせ (予告) ①

宮浦コミセンが現在計画している今年度の単発講座を紹介します。「広報みはら」7月号に応募案内が掲載されますので、そちらも参照してください。

「ラダーゲッターとペタンクを楽しもう」

- ①期日 令和6年 7月25日(木)
- ②時間 13:30～15:00
- ③場所 宮浦コミセン 集会室(2階)
- ④定員 12名 先着順
- ⑤応募期間 令和6年7月5日～7月18日(木)



※ラダーゲッター：ヒモでつながっている2個のボールをはしご(ラダー)に向かって投げ、ボールがラダーに引っかかると得点となります。ひっかかる場所によって得点が異なり、三世代交流も可能なスポーツです。

暮らしの歳時記

★芒種(ぼうしゅ)；二十四節のひとつです。稲や麦などの穂がでる植物の種をまく頃という意味です。芒種の「ぼう」は、稲の穂先にある突起の「芒(のぎ)」に由来しており、今年の芒種は6月5日(水)です。

★夏至(げし)；これも二十四節季のひとつです。北半球では、一年で最も太陽の位置が高くなるので、日の出から日の入りまでの時間が最も長い日となります。「一年で最も昼の時間が長い日」としておなじみの日で、今年の夏至は6月21日(金)です。



令和6年度「宮浦コミセン 全講座代表者会議」のお知らせ

宮浦コミセンでは、標記の会議を次のとおり開催します。関係者には別途案内状を送付する予定です。

- ①期日 令和6年6月23日(日)
- ②時間 10:00～11:00
- ③場所 宮浦コミセン 集会室(2階)
- ④内容 ・今年度のコミセン祭りについて
・コミセン利用にあたっての留意点
- ⑤対象者 全講座の代表者

※ 宮浦第三公園を臨時駐車場として申請しています。



昨年度の代表者会議より



沼田東コミセンだより



主催講座、開講しました！

今年度の主催講座である「楽しくたたこう和太鼓」が5月8日（水）に18名で、「言葉で知るアジアの豆知識」は5月12日（日）に26名で開講式を迎えました。

「楽しくたたこう和太鼓」の受講者は「新しく始まるこの講座に一生懸命に取り組んで、少しでも上手になるよう頑張ります。」と意欲的でした。

また、「言葉で知るアジアの豆知識」の受講者は「今年も続けてアジアの文化や歴史を学ぶことは、自分の生活に豊かさをもたらせてくれます。」と笑顔でした。両講座は2月まで学習を積み上げていく予定です。



自主講座紹介

よさこいで輝いています！

よさこいチーム「刻」は、毎週火曜日18:00からよさこいソランの踊りの練習に取り組んでいます。今年5月に開催された「2024フラワーフェスティバル」に松山との合同チームで出場しました。

「これからも踊りで笑顔と元気を届けます。」と言われていました。



コミセンカフェ田園一周年を迎えます！

昨年、6月6日にオープンした「コミセンカフェ田園」。その一周年を記念して6月4日（火）にイベントが行われます。

「祝賀の餅つき」、「活動報告」、「参加者交流会・記念イベント」等盛りだくさんな内容ですので、ぜひお越しください。



花壇に生まれ変わりました！

コミセン東側の空き地に、地域の人々が持ってこられたアジサイや花の苗を植え、再び花壇として生まれ変わりました。

「やがて花が咲いて、心を癒めさせてくれることが今から楽しみです。」と受講者は笑顔でした。



第五中学校評価委員会開催！

第五中の「第1回学校評価委員会」が5月22日（水）に行われました。授業参観の後、学校が教育目標として立てた3つの項目について協議を行いました。

今年の目標に、地域に貢献できる生徒会活動が含まれていました。



地域トピックス

「鯉のぼりまつり」でコミセングループ成果披露！

沼田東町片島の田の中に揚がった多くの「鯉のぼり」の中、5月5日子どもの日に「鯉のぼりまつり」が行われました。コミセンで活動している「心に響くハーモニカ教室」、「みんなで楽しいコーラス」、「フェリーセオカリナ」のメンバーが演奏を行いました。

「紙芝居」も加わり、さわやかな春風を受けて泳ぐ鯉のぼりをバックにレンゲが咲き誇る田の中で、日頃の学習の成果を披露しました。

観覧者と3グループで「鯉のぼり」の歌をコラボし、フィナーレを迎えました。

集まった観覧者は「五月のさわやかな風の中で、すばらしい演奏を聴き、元気が出ました。」と大きな拍手を送っていました。





生涯学習の主役はあなた！

みんなで創造 生きがいロマン

須波コミセンだより



↑たよりHP

日蘭交流 日本の文化を紹介！



コロッケ作り

5月8日(水)に須波在住のオランダ人家族とそのお友だちで和食の文化交流会を行いました。観光で日本に来ている息子さんとその友達に和食を楽しませたいので企画してほしいという依頼があり、幸せキッチン代表の岩下さんとマナー講師の小川さん、スタッフ4名で懐石料理と浴衣の着付け、和太鼓の体験などでおもてなしをしました。コロッケを丸める、おむすびをむすぶ、てんぷらを揚げるなどの体験もしました。「この体験は、忘れられない思い出になります。」と仰っていただき、嬉しい交流会になりました。



おむすび体験



てんぷら作り



本日の料理



小川さん



岩下さんとスタッフ&ゲスト



和太鼓体験

7月の体験講座 キラキラテープで作るペットボトルホルダー

と き：7月16日(火)

13:00~15:00

ところ：須波コミセン会議室

定 員：10名

内 容：キラキラのペットボトルホルダーを作る

参加費：700円

持参物：はさみ、のり

申込み：7月5日(金)~7月12日(金)



ペットボトルをこんな素敵なホルダーに入れて持ち歩くと注目されるかも！？

自分専用のマイペットボトルホルダーを作ってみませんか？

申込み・問い合わせは、須波コミセンまで

TEL: 0848-67-0512

“人こそ宝”
なかまと学習
まちを元気に

幸崎コミセンだより



回覧

↑ だより HP

《体験講座のご案内》

*ラジオを作って電波をキャッチ！

日 時：7月27日(土) 10時00分～12時00分

場 所：幸崎コミセン 図書室

対 象：小学生(低学年は保護者同伴)・中学生

定 員：15名(先着順) 受講料・材料費：無料

持参品：飲み物(水分補給) 受付期間：7月5日(金)～19日(金)まで

★申し込み先：幸崎コミセン(69-0001)へ。



幸崎コミセン運営委員会新役員決まる

令和6年度幸崎コミセン運営委員会の新役員が下表のとおり決まりました。

令和6年度幸崎コミセン運営委員

役職	氏 名	所属団体役職名
委員長	新元 昭	幸崎町町内会連合会 会長
副委員長	浦 和典	幸崎町町内会連合会 副会長
副委員長	中迫 勇三	幸崎町町内会連合会 事務局長
会 計	下久保 積	幸崎町町内会連合会 会計
監 査	橋本 明	幸崎町町内会連合会 監査
監 査	沖野 克巳	幸崎町町内会連合会 監査
委 員	沖野 克巳	幸崎町町内会連合会 文化体育部長
委 員	新元 昭	幸崎町出身三原市議会議員
委 員	中迫 勇三	幸崎町出身三原市議会議員
委 員	三次 智裕	幸崎地区民生児童委員代表
委 員	田坂 勇	幸崎町老人クラブ連合会 会長
委 員	新川 俊也	幸崎町体育協会 副会長
委 員	長崎 英樹	幸崎中学校PTA会長
委 員	中村 眞二	幸崎コミセン講座代表者
委 員	藤森 加代子	幸崎コミセン講座代表者
委 員	越智 清澄	幸崎コミセン管理指導員
委 員	穂上 徹	生涯学習相談員

幸崎コミセン年間利用状況

令和5年度の利用状況は令和4年度に比べ利用者数は増加しましたが、利用件数は減少しました。これは幸崎町文化祭を4年ぶりに開催出来ましたが、自主学习グループが2団体減少したことが影響しました。

令和6年度も利用者の安全・安心を一番に取り組んでいきます。

利用者数

R5年度	5,222人
R4年度	5,045人

利用件数

R5年度	464件
R4年度	480件

R5年度 部屋別利用状況

	利用件数
集会室	213件
図書室	202件
実習室	41件
和室	8件



鷺浦コミュニティセンター便り

双鷺洲



↑たより HP

左記 QR コードで
三原市内各施設の
生涯学習たよりや
バックナンバーが
ご覧いただけます。

発行

鷺浦コミュニティセンター
電話 & FAX : 0848-87-5004
Eメール: sagiurac@mail.mcat.ne.jp
生涯学習相談員 益岡あゆみ

【自主講座 新規会員募集】

絵手紙教室 『絵手紙自主講座』

毎月第3金曜日 9:00～12:00



詩吟教室 『鷺浦詩吟教室』

毎月第1・3木曜日 9:30～12:00



百歳体操 『向田百歳体操同好会』

毎週 木曜日 13:10～14:00



和太鼓教室 『レディ打々』

毎週 火曜日 or 木曜日 19:00～21:00



※各講座へのお問い合わせは、
相談員 益岡までお願いします。

自主講座【レディ打々】が太鼓を披露しました！

5月22日(水)『デイサービスさぎうら』にて



【駅裏のアイツ原画展～佐木島のアイツ～】

5月6日(月)～17日(金)で開催しました！



たくさんのご来館ありがとうございました😊

文 藝

子育てサークル さぎの和【6月開催日】

4日(火)・11日(火)・18日(火)

時 間：9:00～12:00

場 所：鷺浦コミセン 和室



スマホ・パソコン相談会

6月26日(水) 13:00～16:00 担当：徳永

場 所：鷺浦コミセン ※お気軽にお越し下さい。



第32回島内囲碁大会

5月5日(日) 佐木集会所にて

※敬称略	Aクラス	Bクラス
優勝	小谷 章一	山田 修
2位	福岡 健二	山本 宣善



新緑の神社の杜に太鼓の音
句ひ立つ畑一面に花みかん
連の連 新たな花の月
あをといふあをほあつめて体育祭
春の里お大師めぐり人めぐり
二度楽し桜の絨毯塔の峰
平時なれば気にも留めぬ地名なり
キーウ、ガザ、ラファ：恐怖と絶望
映像の向こう側

ぶんか
一草
道
UH





鷺浦小学校より

4月26日(金)に、春の遠足に行きました。今年度は1年生が4名、転入学生が10名来ました。新しい仲間をお迎えする遠足でもあります。当日は曇り空で、そんなに暑くなく絶好の遠足日和でした。

昨年度の遠足では、向田のトマト農場を見学させていただきました。今年度は、須ノ上にある「小畠様のアスパラ農場」と「山根様のスイカ農場」を見学させていただきました。

まずは、小畠様のアスパラ農場を見学させていただきました。子供たちのほとんどが、アスパラが生育しているのを見るのが初めてでした。



「え、こんな風にアスパラは育つの！タケノコみたい！」と、びっくりしていました。実際にアスパラをハサミで切り取り食べてみると、「甘い！」と、その甘さにびっくりしていました。



次に、山根様のスイカ農場を見学させていただきました。スイカの育て方について、山根様から説明をうけました。例年、山根様からはスイカを頂き、給食で子供たちに出しています。子供たちは、「早くスイカができてほしいなあ。早く食べたいなあ。」と、スイカの生長を願っていました。



6月1日 島内発表会のご案内

夏の気配が感じられる様になりました。皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

たくさんの方のお力添えのもと、16名の学生を佐木島に受け入れ、5月20日から佐木島における空き家の解体とアップサイクル(再活用)をテーマとしたワークショップを行なっております。6月1日に島内発表会を旧須の上第二集会所(通称：格明舎)にて行うことになりました。皆様、ぜひお越し下さい。

日時：2024年6月1日 午前10:00~11:00

場所：須の上第二集会所(通称：格明舎)

〒723-0022 広島県三原市鷺浦町4351-1

主催者：一般社団法人 The Red Dot School(レッドドットスクール)

連絡先：代表理事 河野直(こうのなお)

naokono.japan@gmail.com

今月の
地域おこし協力隊



こんにちは。三原市地域おこし協力隊の柴田将志です。

5月も終盤を迎え柑橘の樹木にも結実が見られるようになりました。苗木の植え付けも終わり、任期を終える頃にはどれほど成長しているのか楽しみにしております。

ところで柑橘の花にも花言葉があるのを知り、不知火の花言葉ですと「純潔」、一方で晩白柚の花言葉は「幸福」を表すそうです。普段

何気ないものに関しましてもこのように意味があるのだと改めて実感する次第でございます。

また、これから一段と暑くなりますが体調を崩されませんようご自愛くださいませ。

引き続き何卒宜しくお願い致します。

三原市地域おこし協力隊 柴田 将志



天然塩づくり会

5月20日、旧須ノ上小学校前の海浜で天然塩づくり会が行われました。

前日から会の役員が準備にあたりました。

当日は天候にも恵まれて好条件のなかで催行出来ました。

また鷺浦小の児童、(一社)The Red Dot Schoolの学生も参加して賑やかな会となりました。

今後ともご理解ご協力お願い致します。

佐木島 八重潮の会

